

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	個人情報保護や労働環境等の体制は整っている。危機管理に関しては、緊急時対応マニュアルに基づき、様々な状況を想定した訓練を実施している。新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、区と連絡調整を行い適切に運営している。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	新型コロナウイルス感染症の影響により、施設利用を一部制限して施設運営を行った。新型コロナウイルス感染防止対策を講じつつ、児童の居場所の確保を行った。児童館の様子を地域関係者へ個別に伝えるなどして、地域の方々とコミュニケーションを図った。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の点検を定期的に行い、危険箇所を速やかに把握し修繕を実施することにより、適切に維持管理を行っている。環境に配慮した物品の購入を行っている。通常の清掃に加え、新型コロナウイルス感染症対策についても入念に行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	館への意見や要望を受け付ける体制を整備し、その後の運営に反映させている。児童が製作した作品を展示する「作品展」を区役所だけでなく児童館でも実施した。多くの人に児童館の活動を周知する機会となった。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	児童館全体の事業としては予算内で執行されている。効率的に予算を執行するために、全館共通での物品購入や業務委託契約、地域の方々からの資材提供を受けている。予算科目間の流用がみられるため、計画的な予算執行に課題がある。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
— 点	

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (98 / 110点)	<p>【所見】 適正な管理下で運営が行われている。年代に応じた活動を検討し実施した結果、利用者数も増加している。児童館から離れている地域にも出向いて事業を行い、サービス向上に努めている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 予算内の執行が行われているが、予算科目間での流用がみられた。計画的な予算執行が課題である。</p>